

暮らしを支える地域交通網の充実について

～市内巡回バス運行・車両購入事業を中心に～

担当課：生活安全課

事業費：市内巡回バス運行事業 136,701 千円
(H29)：市内巡回バス車両購入事業 41,194 千円

市内巡回バス「くるりんばす」の全線再編について

現在の市内巡回バスは、前回の再編から8年が経過し、新たな市街地形成や道路網整備に合わせた路線再編が必要となりました。

そうしたことから、鉄道・バス・タクシーといった市内のあらゆる公共交通の役割分担を明確化し、一体となって市民の足を支える地域公共交通ネットワークの構築の一部として、市内巡回バス「くるりんばす」の全線再編を平成29年4月1日から実施します。

路線

①くるりんばす中央線の民営化→名鉄バス日進中央線へ

	再編前	再編後
路線名	くるりんばす中央線	名鉄バス 日進中央線
運行本数	1日10往復(20便)	1日15往復(30便)
時間	6:50～20:45	6:15～22:45
運賃	200円	対キロ区間制

②くるりんばすは、7コースに再編

	再編前	再編後
路線名	中央線、東コース、西コース、南コース、北コース、中コース、東南コース、南西コース (8コース)	赤池線、米野木線、三本木線、梅森線、五色園線、岩崎線、循環線 (7コース)
運行本数	1日11便(毎日)	1日11便(平日) 1日8便(土休日)

③循環線で日進駅から、名古屋市へ、豊田市へ、スピードアクセス

- ・日進市役所と日進駅間は約10分
- ・1時間に2本運行
- ・市民会館、日進おりど病院へ素早くアクセス

改定後の料金

◎くるりんばす

- ・1乗車200円（ただし循環線は100円）
- ・市役所バス停のみ乗継券を交付
- ・定期券

区分	1か月	3か月	6か月
一般	6,000円	17,000円	32,500円
学生（高校・大学・専門学校等）	4,000円	11,000円	20,000円
高齢者（市内在住の65歳以上）	1,200円	3,000円	5,000円

■これまでの無料対象者に加えて、さらに無料対象者を拡大します。

【新規無料対象者】

- ①ひとり親家庭等医療費受給者証所持者
- ②障害者医療費受給者証、後期高齢者福祉医療費受給者証所持者と付添1名
- ③精神通院医療、自立支援医療費（精神通院医療）受給者証所持者と付添1名

【これまでの無料対象者】

- ①中学生以下の子ども
- ②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者と付添1名
- ③介護保険法による介護認定を受けている方と付添1名
（要支援及び要支援相当含む）
- ④日進市運転免許自主返納支援事業実施要綱第4条の対象となる方

■ 定期券の種類が増え、新たに回数券を発行します。また、販売箇所も市内5か所に拡大します。

- ・ 定期券は、高齢者に加えて、一般、学生を新たに追加します。
- ・ 販売箇所 ①にぎわい交流館
②おりど病院（新規）
③フィール日進店（新規）
④メガネの with（新規）
⑤鈴木米穀店（新規）

その他の取組

◎乗降・待合環境の整備

- ・ 市役所停留所への待合所整備
- ・ 日進おりど病院前のバスベイ整備
- ・ 赤池駅前バス停の駅舎直近への移設（工事は平成29年度実施予定）

◎わかりやすい情報提供

- ・ 路線名、シンボルマーク、色、番号による識別
- ・ 鉄道、民間路線バス、他市町のコミュニティバスの情報が掲載された総合交通マップの作成・配布

今後の方向性

◎平成29年度

- ・ 車両購入・・・2台を予定。
- ・ 利用促進・・・モビリティマネジメントの実施

※モビリティマネジメント

「環境や健康などに配慮した交通行動を、大規模かつ個別的に呼びかけていくコミュニケーション施策」

- ・ ポケット版時刻表の作成・配布